

# タットン会 通信

2009.

1. 24

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、ボランティアセンター 046 (825) 0017 で、日程を確認することも出来ます。  
 ※ 活動中の写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！（事務局は青バッチです）  
 (12月の参加費は7,100円 寄付金は2,400円 計9,500円でした。ありがとうございました)

**新春 今年もよろしくお願いします！！！**

12月20、日74回目のタットン会はチャレンジャーさん23名で総勢60名弱。バドミントンコートや卓球台のスペースにも余裕があり、全体的にはちょうど良い人数でした。

会全体の風景を撮って下さっている孝さんのカメラからは、毎回ステキな写真があり、終了後に覗くことも私の楽しみの一つなのです。

それにしても、浅羽姉さんが導入してくれた『ディズニーベース操』、久しぶりにマジマジと見ると皆さんのが上達ぶりが見られて驚きました！



しかも、会計担当の平野さん、いつの間にマスターしたのか？この日堂々と皆さんの輪の中心に位置して見本体操を行ってくれました！！



**ディズニーベース操**



**技術指導** この日は、多少のボランティアさんの人数に若干の余裕があったので、活動中いろいろと回ってみると…社会人となりさらに忙しくなった浅羽兄さんと久しぶりに参加して下さった長塚先生のコートでは、「手投げによる指導」をしていました。



「手投げ指導」というのは、ある程度ラケットにあてることが出来るチャレンジャーさんに、『脚を動かす』ことの大切さを教えるために左右交互に手でシャトルを投げてあげる指導法だそうです。杖を使いながらのNさんや初心者のSさん達も楽しそうにやっていました。

休憩時間に、保護者も卓球やバドミントンで汗を流す姿は、ボランティア練習をしているようにも見えました。

## 『第8回全国障害者スポーツ大会出場！』

「チャレンジ！おおいた大会」（平成20年10月11～12日）に神奈川県代表として出場したI君。成年男子の部で見事に優勝し、みんなにメダルと賞状を見せてくださいました。



また、第29回関東障害者卓球選手権（横浜大会）団体戦知的障害の部でも準優勝。

またまた、大活躍！おめでとうございます。拍手拍手！！

**感想・参加者カード・気がついたこと！！！ チャレンジャー 23名参加**

※1 ①投げられたシャトルを打ち返す。 上→目標10に対して9回OK 下→7に対して6回OK。

②サーブ：半分くらいラインを越しました。右手でシャトルを投げて右手でサーブをする（杖を持っているので…）というのは難しいのに、ラインを越すほど強く打てるって凄いと感じました。（N様）

- ※2 周囲に物があるとそちらを気にしてしまうようで、シャトルを外に打ち出していました。片づけて何もない状況で打ち合つたら真っ直ぐに打てました。50回目標で、最高54回続きました。(T様)
- ※3 転がし卓球をやりました。時折ボールが弾んで、それも混ぜながら続けました。左右に送っても、弾んでも反応良く返球していました。(H様)
- ※4 バドミントンのラケットで野球の素振りをしていたので、シャトルを投げて野球風に打つ野球ミントンをやってみました。とても上手でした。バドミントンは、最高26回続きました。(M様)
- ※5 ～卓球では、ラリーのコツを私に教えてくれて13回続きました。バドミントンではAチームで試合をやり、レベルの高いチームの中でも頑張っていました。(N様)
- ※6 Bチームでバドミントンをしました。ラリーをしたりゲームをしたり…、色々な球を打てていました。～試合の時は、審判をやってくれたりリードしてくれたり、大活躍でした。(I様)

## 今月の活動

パート 34

今回は、メンタルヘルス・ブック（神奈川県教育委員会 平成20年11月発行）資料より、教員に向けたボランティア活動の紹介記事ですが、その中の『ボランティアの心得10か条』を皆様にもご紹介させていただきます。

それによるとへ、「地域での活動」「子どもとふれあう活動」「障がい者・お年寄りのための活動」等に、積極的に取り組もう！とありました。

- |                     |                 |                   |
|---------------------|-----------------|-------------------|
| 1 何をやるのかは自分で決める。    | 2 仕事や家事の両立をはかる。 | 3 相手との対話を重視する。    |
| 4 自分も楽しみながら活動する。    | 5 無理や危険には近づかない。 | 6 善意の押し売りをしない。    |
| 7 出来ないことは「NO！」と言う。  | 8 ときには息抜きをする。   | 9 問題が起きたら、まず話し合う。 |
| 10 結果を急がず、ゆっくり取り組む。 |                 |                   |

～以上、10項目あるうち～私は、2・6・10番あたりが苦手です。皆さんは、いかがでしょうか？

いつも反省することとして、こちらが良かれと思っていることが実は相手にとって迷惑だったり…負担になっていたり…等々、毎回終了後にとても気になります。

これは、チャレンジャーさんに対してだけでなく、ボランティアさんや保護者等々…あらゆる方々に対して思ってしまうのです。また、上記『ボランティア心得十か条』は日常・仕事においても注意していきたいものと思っています。

若い頃は、『こんな疲れる自分、八方美人の自分は嫌い…！』と思い、そんな力量もないとせにそれをやろうとしている自分を責めたこともあります。

その度に傷ついたことも多かったけれど『これが 自分だ！』と思えるようになったのは、自分の中の驕りに気付かせてくれた障がいのある方達のおかげなのです。これからも、まずは自分のために驕り高ぶることなく純粋な気持ちでボランティアが出来たらいいなと思います！ 皆様、どうぞ今年も、よろしくご指導お願ひます。 タットンかず

## 第75回タットン会 1月24日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ～ 準備  
 9:00 受付開始  
 9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認  
     自己紹介・ハイファイブ or 握手、体操  
     (ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ  
 10:20 休憩  
 10:40 後半競技～(試合形式に挑戦！？)  
 11:10頃 パラシュート！  
 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入  
     (手話コーナー)・けがの確認  
 11:40頃 解散

仲間

アンダーハンドレー  
ーの構えはね！？



### 《次回の予定》

2008年度 ホームページで確認を！！！

次回76回 2009年2月28日は県立保健福祉大学  
 また、77回目のタットン会はタットン大会を、  
 3月28日に県立保健福祉大学にて決定です！

### 本日の担当者

チーフ・セッティングチェック：佐藤一雄

継続受付：林・鈴木他

新規受付・説明：浅羽…他

全てのサポート：県立大学学生・事務局メンバー